

川崎医科大学公開講座

「救急医療の最前線」

来年1月10日

川崎医大（倉敷市松島）

は来年1月10日、川崎祐宣記念講堂で、同大創立45周年記念公開講座「救急医療の最前線」を開く。

第1部では、荻野隆光救急医学教授が「救急医療と

ドクターヘリ」、大野直幹

小児科学准教授が「小児救

急医療の未来」、八木田佳樹

脳卒中医学教授が「脳卒中

の急性期診療について」の

演題で、それぞれ講演する。

第2部では、1995年

の地下鉄サリン事件の際、

現場にほど近い聖路加国際

病院で救急医療に当たった

石松伸一・現同病院副院長

（川崎医大救急医学客員教

授）の特別講演がある。

時間は午後2時～4時。

参加無料で事前の申し込み

不要。問い合わせは同医大

庶務課（☎086-462

-1111、内線3110

3・31104）。